

第1学年情報処理 学習指導案

(商業)科	1年1組	情報処理B室			教諭 上原 圭一
単元	第2章 表計算ソフト活用の基礎 [14] 列の検索		指導者	実習助手 小宮 沙織	
単元目標	表計算ソフト活用の基礎を理解させる。 行方向の照合(検索)関数を理解させる。 列方向の照合(検索)関数を理解させる。 行・列の検索関数を理解させる。 データベース関数を理解させる。				
指導計画	VLOOKUP関数について・・・2時間 HLOOKUP関数について・・・1時間 DSUM関数について・・・1時間 実技例題・・・1時間(本時) INDEX関数について・・・2時間				
本時目標	行方向, 列方向, データベース関数の利用方法を実習をとおして理解させ, 知識として定着を図る。				
準備資料	教科書 P89~92 情報処理検定模擬試験問題集 ビジネス情報2級 P48~50				
	指導内容	学習活動	時間	指導上の留意点	
導入	前時の復習	・HLOOKUP関数, VLOOKUP関数, DSUM関数を説明する	10	・服装も含め準備が整っているか確認する ・前時までの学習内容を簡潔に説明する。	
展開	実習	・問題集P.48 実技例題の実習 ・問題の要旨と処理条件を読み上げる。 ・各列で使用する関数の説明。 ・シートへの入力 ・グラフの作成 ・ファイルの保存	5 10 20	・今まで学習してきた内容のまとめとなる実習であることを意識させる。 ・板書事項を教員用モニターに映し, 問題集に書き込ませる。 ・実習助手と協力して, 机間指導をおこないながら進捗状況を確認する。 ・課題完成者は次問題へ。 ・教員モニターには重要部分を色づけしてマーキングしておく。	
まとめ	実技例題の完成	本時の内容について振り返り, 各関数の意味を再確認させる。	5	・次回の授業内容を連絡する。	
評価	・各関数の意味と利用方法を理解することができたか。 ・実技例題を完成させることができたか。				